

伊勢市学校跡地の利活用に係るサウンディング型市場調査 結果概要

伊勢市では、旧沼木中学校、旧豊浜中学校、旧北浜中学校について、建物が利用できる間は、災害時の避難施設として利用することとしている。このことを前提に、平常時の民間活用等の可能性を把握するため、学校跡地(校舎、体育館、プール、グラウンドなど)における市場性の有無や自由な発想に基づく幅広い活用アイデア等についてのサウンディング型市場調査を実施した。

1 調査対象施設



旧沼木中学校



旧豊浜中学校



旧北浜中学校

2 実施状況

日 程	概 要
① 令和2年2月19日(水)	実施要領の公表(記者会見、市ホームページ)
② 令和2年2月19日(水) ～令和2年6月30日(火)	現地見学・説明会の参加受付
③ 令和2年7月10日(金)	現地見学・説明会の開催
④ 令和2年8月3日(月) ～8月24日(月)	サウンディングの参加受付
⑤ 令和2年8月4日(火) ～8月28日(金)	事業者とのサウンディング(対話)を実施

※新型コロナウイルスの対策として、現地見学やサウンディングの時期を延期した。

3 参加事業者数

12事業者(法人7、個人1、各種団体4)

4 活用アイデア

施設名	概要
旧沼木中学校	<ul style="list-style-type: none">・各種練習場（無人航空機、楽器など）・地元活用（スポーツ・健康関連の取組）・農業体験・特定避難者専用の避難所
旧豊浜中学校	<ul style="list-style-type: none">・楽器練習場・農業関係・特定避難者専用の避難所・教育関係
旧北浜中学校	<ul style="list-style-type: none">・無人航空機練習場・農業関係・特定避難者専用の避難所・撮影スタジオ

5 対話結果及び主な意見

- 事業展開をしていく上で校舎が指定避難所となっている点や津波のハザードがかかっている点は、難しいポイントであるとの意見が多かった。
- 全事業者とも大規模な改修を行わず、既存施設を活用する提案であった。
- 利用形態については、長期的な利用希望は少なく、時間貸しの希望が多かった。
- 長期利用を希望する事業について、賃借料の支払いや改修にかかる費用などが事業を始める上で大きな影響があるという意見が多かった。

6 今後の予定

今回のサウンディング実施結果も参考に、地元とも意見交換し、学校跡地の利活用の方法を検討する。